



園だより

2024年11月1日
蒲田らびっと保育園
園長 押久保 聖子

朝夕はめっきり肌寒く感じられるようになり、公園の木々も少しずつ色づき、秋の深まりが進んでいるように感じます。お散歩では、木も実を見つけ観察したり金木犀のにおいをかいでみたりと、秋を楽しんでいる子どもたちです。これから寒くなると、つつい厚着をさせたいくなりますが、保育室の中は、子どもたちが過ごしやすい環境に室温を設定しています。裏起毛の服は、汗を吸収しにくく暑くなりすぎてしまうので避けていただきたいと思います。人間には体温を調節する能力があります。薄着で過ごすことにより皮膚が外気に触れ、寒さを知ることによって適応能力を高め、体に備わっている調整機能も高くなります。『風邪をひきにくい丈夫な体づくり』のためにも、無理のない範囲で薄着を心がけるようにしていきましょう。



今月の行事

- ☆1日(金)…身体測定
- ☆5日(火) 15:30~…内科健診
- ☆6日(水) …かみしばい会
- ☆22日(金)…避難訓練
- ☆18日(月)~22日(金) もも組面談週間
- ☆25日(月)~28日(木) ゆり組面談週間
- ☆29日(金) 15:30~…歯科健診

安心して保育園生活を送るために！

本格的な冬を迎えるにあたり、これまで以上に感染症やインフルエンザには警戒しなければいけません。保育園はたくさんのお子さんが集団で生活する場です。長時間の集団生活におけるお子さん自身の負担を避けるため、また他のお子さんへの感染を防ぐためにも、普段と違う様子がみられるときには無理をせず、早めに受診をし、ご家庭での静養をお願いいたします。

★平熱より高い熱がある、咳、鼻水がひどく出るなど、いつもと違う症状がみられる場合には、登園を控えてください。

★熱だけではなく、咳がひどく出ている、下痢や嘔吐の症状がみられる、平熱であってもぐったりしている等、**集団生活が難しいと判断したときにはお迎えをお願いします。**ご理解、ご協力をお願いいたします。

★**座薬を使用しての登園はできません。**一時的に熱をさげても、薬がきれるとまたあがってしまいます。

入園のしおりには、園生活における大事なルールを記載しています。上記内容を含む体調不良時の対応等も書いてありますので、ご確認をお願いいたします。

保育目標

《もも組》

☆戸外で秋の自然に触れたり、全身を動かしのびのびと遊ぶ。

☆衣服の着脱やお片付けを保育士とやってみようとする。

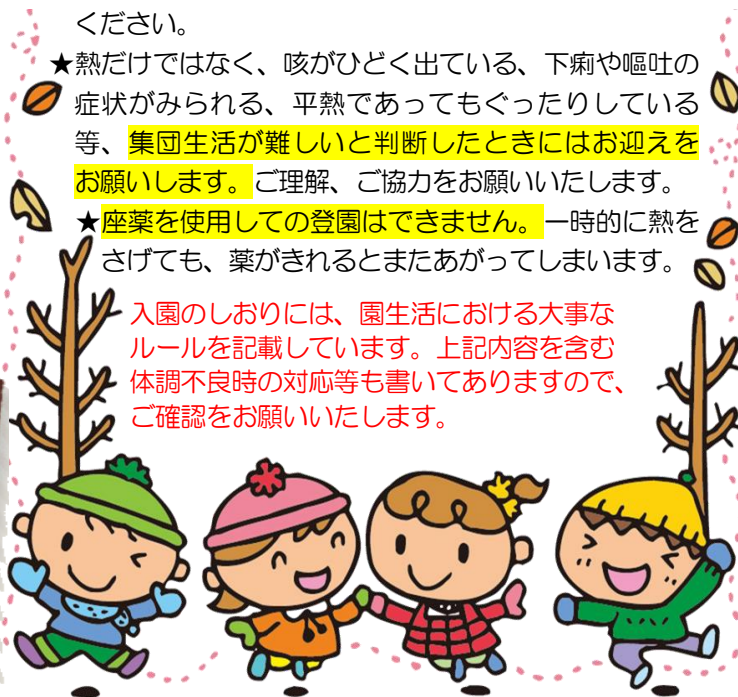
《ゆり組》

☆秋の自然に触れながら 散歩を楽しむ。

☆遊びの中で自分の思いを伝えたり、相手の気持ちを知ったり、我慢や順番を経験していく。

園児健康診断・歯科健診

11/5(火)に内科健診、11/29(金)に歯科健診を行います。当日に健診を受けられない場合は、後日嘱託医まで保護者様に連れて行っていただくことになりますので、体調を整え参加できるようご協力をお願いします。



～3歳までに生活リズムが整うと、自然に身につきます～

子どもの育ちに必要な基本は、生活リズムが柱となります。1.2歳児に必要な睡眠時間は、11時間～14時間となっています。現代は大人型の生活に引き込まれ、子どもの睡眠不足が問題視されています。睡眠リズムが崩れるとイライラして怒りやすくなったり、食事や発達に影響していきます。子どもの睡眠環境を整えるのは、家族全員の睡眠環境を整えることも大切です。就寝時間が遅くなっても、まず早起きすることを心がけていきましょう。寝返りをうったり、音に反応するなどの眠りが浅いタイミングを見計らって起こしてあげると、起床しやすいかと思えます。